

教育委員会定例会事項書

令和2年11月16日(月)
15:00～ 教育委員室

1 開会宣言

議事録署名者 大 森 委 員

2 前回定例会審議結果の確認(別紙参照)

3 議 題

議案第 40 号 令和3年度教職員人事異動基本方針について

4 報 告 題

報告 1 三重県高等学校体育大会等の結果について

報告 2 令和2年度高校生フェスティバルについて

報告 3 令和3年度当初予算の要求状況について

5 閉 会 宣 言

前回定例会の審議結果

1 日時

令和2年11月9日(月)

開会 9時30分

閉会 10時17分

2 場所

教育委員室

3 出席者及び欠席委員の氏名

出席者 木平教育長、森脇委員、大森委員、黒田委員、北野委員

議事録署名者 黒田委員

4 採択議案の件名

議案第38号 三重県教育職員特別免許状授与審査委員の任命について

議案第39号 令和2年度三重県一般会計補正予算(第8号)について

5 請願陳情の付議の結果

請願1 2021年度に向けて30人学級とゆきとどいた教育を求める請願について

6 諸般の報告

報告1 令和3年度三重県立学校実習助手採用選考試験の実施について

報告2 令和3年度三重県職員(機関士・航海士)採用選考試験の実施について

報告3 令和3年度三重県立学校家庭科教員採用選考試験の実施について

7 その他会議において必要と認めた事項

該当なし

議案第40号

令和3年度教職員人事異動基本方針について

令和3年度教職員人事異動基本方針について、別紙のとおり提案する。

令和2年11月16日提出

三重県教育委員会教育長 木平 芳定

提案理由

公立学校職員の人事については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第3号及び三重県教育委員会権限委任規則第1条第2号の規定により教育委員会の議決を要する。

これが、この議案を提出する理由である。

令和3年度教職員人事異動基本方針（案）

三重県教育委員会

令和2年3月に策定された「三重県教育ビジョン～子どもたちが豊かな未来を創っていくために～」では、「子どもの未来の礎となる『確かな学力・豊かな心・健やかな身体』の育成」、「個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成」などを掲げ、様々な施策を展開しているところである。

このため、各学校では、これらの施策を着実に推進し、本県の教育水準を向上させ、県民の公教育に対する信頼を高めていかなければならない。

また、家庭や地域と連携・協力して魅力ある学校づくりに取り組むとともに、今後も、質の高い学校経営を目指して継続的な改善を一層推進する必要がある。

こうした中で、教職員一人ひとりが、やりがい高め、その能力を十分に発揮し、使命感と情熱を持って、児童生徒の目線に立った教育の実践に取り組めるよう、次の基本方針に基づき、積極的、計画的な人事異動を行う。

- 1 それぞれの学校の経営方針に資するため、教職員の適正配置に努める。
- 2 校長の意見を尊重する。
- 3 教職員の年齢・教科・勤続年数等を考慮し、学校運営組織の充実に努め、あわせて気風の刷新を図る。

令和3年度教職員人事異動基本方針新旧対照表

令和3年度基本方針	令和2年度基本方針
<p>令和2年3月に策定された「<u>三重県教育ビジョン～子どもたちが豊かな未来を創っていくために～</u>」では、「<u>子どもの未来の礎となる『確かな学力・豊かな心・健やかな身体』の育成</u>」、「<u>個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成</u>」などを掲げ、様々な施策を展開しているところである。</p> <p>このため、各学校では、これらの施策を着実に推進し、本県の教育水準を向上させ、県民の公教育に対する信頼を高めていかなければならない。</p> <p>また、家庭や地域と連携・協力して魅力ある学校づくりに取り組むとともに、今後も、質の高い学校経営を目指して継続的な改善を一層推進する必要がある。</p> <p>こうした中で、教職員一人ひとりが、やりがいを高め、その能力を十分に発揮し、使命感と情熱を持って、児童生徒の目線に立った教育の実践に取り組めるよう、次の基本方針に基づき、積極的、計画的な人事異動を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 それぞれの学校の経営方針に資するため、教職員の適正配置に努める。 2 校長の意見を尊重する。 3 教職員の年齢・教科・勤続年数等を考慮し、学校運営組織の充実に努め、あわせて気風の刷新を図る。 	<p>令和2年度は、<u>現在策定を進めている「三重県教育ビジョン（仮称）」がスタートする年度であり、「子どもの未来の礎となる『確かな学力・豊かな心・健やかな身体』の育成</u>」、「<u>個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成</u>」などを掲げ、様々な施策を展開しているところである。</p> <p>このため、各学校では、これらの施策を着実に推進し、本県の教育水準を向上させ、県民の公教育に対する信頼を高めていかなければならない。</p> <p>また、家庭や地域と連携・協力して魅力ある学校づくりに取り組むとともに、今後も、質の高い学校経営を目指して継続的な改善を一層推進する必要がある。</p> <p>こうした中で、教職員一人ひとりが、やりがいを高め、その能力を十分に発揮し、使命感と情熱を持って、児童生徒の目線に立った教育の実践に取り組めるよう、次の基本方針に基づき、積極的、計画的な人事異動を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 それぞれの学校の経営方針に資するため、教職員の適正配置に努める。 2 校長の意見を尊重する。 3 教職員の年齢・教科・勤続年数等を考慮し、学校運営組織の充実に努め、あわせて気風の刷新を図る。

令和3年度小中学校・義務教育学校教職員人事異動実施要領（案）

全県的な視野に立ち、市町等教育委員会と緊密に連携して、市町相互間及び学校種別間の人事交流を促進する。

また、校長の意向も踏まえ、質の高い学校経営を目指した継続的な改善活動の取組の中で各学校の諸課題の解決に向け、市町等教育委員会の内申に基づき人事異動を行い、教職員の適正配置を図る。

1 転任

- (1) 地域間、市町間において一層の交流を図る。特に、学校の統廃合等に伴う異動を適正に行う。
- (2) 特別支援教育の充実に向け、特別支援学校との一層の交流を図る。
- (3) 学校・事務局間、小・中・義務教育学校間において一層の交流を図る。
- (4) 都市部地域とへき地を含む周辺地域との交流を図る。
- (5) 同一校に長年月（原則8年以上）勤務する者の転任を積極的に行う。
- (6) 新規に採用した教員については、採用後3年ないし6年の間に転任することを原則とする。
- (7) 同一校には、3年以上勤務することを原則とする。

2 昇任及び降任

- (1) 職責に応じた自覚と使命感を持ち、次の各項に示す人物像にふさわしい者を全県的な立場から選考のうえ昇任させる。

① 管理職（校長・教頭）

- ア 高い倫理観を有する者
- イ リーダーシップを有する者
- ウ 課題解決能力を有する者
- エ 継続的な改善能力を有する者

② 主幹教諭

- ア 高い倫理観を有する者
- イ ミドルリーダーとしての資質を有する者
- ウ 課題解決能力を有する者
- エ 継続的な改善能力を有する者

③ 指導教諭

- ア 高い倫理観を有する者
- イ ミドルリーダーとしての資質を有する者
- ウ 高い専門性と優れた教科指導力を有する者
- エ 継続的な改善能力を有する者

- (2) 若手及び女性の意欲と能力を重視するとともに、いじめや不登校への対応、学校における働き方改革等の諸課題の解決に取り組む者の積極的な登用を図る。
- (3) 管理職の昇任に伴う人事異動は、管理職任用候補者名簿に登載された者の中から、適材適所の視点に立ち、原則、他の学校において昇任させる。あわせて、広域的な人事交流を図る。
- (4) 主幹教諭・指導教諭の昇任に伴う人事異動は、主幹教諭・指導教諭任用候補者名簿に登載された者の中から、適材適所の視点に立ち、昇任させる。
- (5) 希望降任制度の活用を図る。

3 退 職

- (1) 教職員組織の年齢別構成の適正化を通じた組織活力の維持等を図るため早期退職者の募集を行う。

4 新規採用・再任用

- (1) 学級規模等を考慮し、新規採用者の育成が円滑に実施できる学校への配置を行う。
 - ア 人材育成の観点から、出身地（合併前の旧市町村）及び生活の本拠地以外への配置に努める。
 - イ 複式学級担任及び特別支援学級担任としての配置や分校への配置は行わないことを原則とする。
- (2) 再任用者については、その能力や経験を有効に活かすことができる配置に努める。

5 そ の 他

- (1) 希望調書を提出させる。
- (2) 各学校の実情を踏まえた特色ある学校づくりに向け、教育実践に対する本人の意欲を重視した適材適所の人事異動に努める。
- (3) 異動に関し、健康状況や子育て、介護、障がい等の状況について、聞き取り等を通して把握し、必要な配慮に努める。
- (4) 市町等教育委員会と十分な意見交換を行い、円滑な人事異動に努める。

令和3年度県立学校教職員人事異動実施要領（案）

全県的な視野に立ち、校長の意向を踏まえ、質の高い学校経営を目指した継続的な改善活動の取組の中で各学校の特色化の推進及び諸課題の解決に向け、教職員の適正配置を図る。

1 転任

- (1) 同一校に長年月（原則8年以上）勤務する者の転任を積極的に行う。
- (2) 都市部・都市周辺地及び遠隔地の各学校間の相互交流を図る。
- (3) 全・定・通各課程間及び普通科、専門学科、総合学科校間の交流を図る。
- (4) 学校・事務局間の交流を図る。
- (5) 新規に採用した教員については、採用後3年ないし6年の間に転任することを原則とする。なお、平成24年度以降に新規採用した教員の転任については、上記(2)、(3)により行うことを原則とする。
- (6) 特別支援教育の充実に向け、特別支援学校と小・中・義務教育学校及び高等学校との一層の交流を図る。
- (7) 同一校には、3年以上勤務することを原則とする。
- (8) 新規に採用した教員のうち、競技力の向上や運動部活動の強化に特に資する教員の転任については、令和3年の国民体育大会までの間、上記(5)によらないものとする。

2 昇任及び降任

- (1) 職責に応じた自覚と使命感を持ち、次の各項に示す人物像にふさわしい者を全県的な立場から選考のうえ昇任させる。
 - ① 管理職（校長・教頭）
 - ア 高い倫理観を有する者
 - イ リーダーシップを有する者
 - ウ 課題解決能力を有する者
 - エ 継続的な改善能力を有する者
 - ② 主幹教諭
 - ア 高い倫理観を有する者
 - イ ミドルリーダーとしての資質を有する者
 - ウ 課題解決能力を有する者
 - エ 継続的な改善能力を有する者

- (2) 若手及び女性の意欲と能力を重視するとともに、いじめや不登校への対応、学校における働き方改革等の諸課題の解決に取り組む者の積極的な登用を図る。
- (3) 管理職の昇任に伴う人事異動は、管理職任用候補者名簿に登載された者の中から、適材適所の視点に立ち、原則、他の学校において昇任させる。
- (4) 主幹教諭の昇任に伴う人事異動は、主幹教諭任用候補者名簿に登載された者の中から、適材適所の視点に立ち、昇任させる。
- (5) 希望降任制度の活用を図る。

3 退 職

- (1) 教職員組織の年齢別構成の適正化を通じた組織活力の維持等を図るため早期退職者の募集を行う。

4 新規採用・再任用

- (1) 新規採用者は、出身校及び生活の本拠地への配置は行わないことを原則とする。
- (2) 再任用者については、その能力や経験を有効に活かすことができる配置に努める。

5 そ の 他

- (1) 希望調書を提出させる。
- (2) 各学校の特色化の推進等に向け、教育実践に対する本人の意欲を重視した適材適所の人事異動に努める。
- (3) 異動に関し、健康状況や子育て、介護、障がい等の状況について、聞き取り等を通して把握し、必要な配慮に努める。

報告 1

三重県高等学校体育大会等の結果について

三重県高等学校体育大会等の結果について、別紙のとおり報告する。

令和2年11月16日提出

三重県教育委員会事務局
保健体育課長

令和2年度三重県高等学校体育大会等の結果について

1 令和2年度三重県高等学校体育大会（スキー競技は除く）

- (1) 日 程 令和2年7月4日（土）から令和2年11月1日（日）まで
- (2) 場 所 県内各地
- (3) 実施競技 陸上競技・水泳・体操・軟式野球・テニス・ソフトテニス・卓球・バレーボール・ソフトボール・ハンドボール・ラグビー・相撲・剣道・弓道・登山・ウェイトリフティング・レスリング・フェンシング・自転車・ヨット・ボート・アーチェリー・カヌー・スキー・ボウリング・ゴルフ・ライフル射撃の27競技
- (4) 新型コロナウイルス感染症対策について
大会の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策として、三重県高等学校体育連盟が、大会開催にかかるガイドラインを示し、各競技専門部が大会運営計画を作成しました。各競技会場では、非接触型体温計と消毒液を常備するとともに、全員に体調チェックシートの提出を義務づけました。また、会場には選手と大会関係者のみの入場とし、控え選手や審判員にはマスクを着用することや、手指消毒の設置や施設・用具等の消毒を行いました。
- (5) 競技・種目及び成績（優勝のみ）

競 技	男女の別	競技種目	名前	学校
陸上競技	男子	100m	中東 大輔	皇學館
陸上競技	男子	200m	中垣内 太智	津西
陸上競技	男子	400m	瀬古 陸斗	三重
陸上競技	男子	800m	深田 陸斗	三重
陸上競技	男子	1500m	山口 史朗	四日市工業
陸上競技	男子	5000m	曾越 大成	木本
陸上競技	男子	110mハードル	長田 一晟	近大高専
陸上競技	男子	400mハードル	菊永 拓夢	伊勢
陸上競技	男子	3000m障害	曾越 大成	木本
陸上競技	男子	5000m競歩	安 夏都起	伊賀白鳳
陸上競技	男子	4×100mリレー	松谷・岡本 上村・中垣内	津西
陸上競技	男子	4×400mリレー	野呂・中東 家田・大川	皇學館
陸上競技	男子	走高跳	出口 裕人	伊勢工業
陸上競技	男子	棒高跳	池上 陽向	近大高専
陸上競技	男子	走幅跳	村島 佑樹	高田
陸上競技	男子	三段跳	伊藤 涉	近大高専
陸上競技	男子	砲丸投	前田 響	松阪商業
陸上競技	男子	円盤投	濱口 泰河	宇治山田商業

競 技	男女の別	競技種目	名前	学校
陸上競技	男子	ハンマー投	寺際 幹太	久居
陸上競技	男子	やり投	仲松 正	鈴鹿
陸上競技	女子	100m	西村 愛	宇治山田商業
陸上競技	女子	200m	樋口 七海	四日市商業
陸上競技	女子	400m	佐藤 なつみ	四日市商業
陸上競技	女子	800m	澤井 風月	宇治山田商業
陸上競技	女子	1500m	森田 日世莉	桑名
陸上競技	女子	3000m	丹羽 瑞希	四日市商業
陸上競技	女子	100mハードル	瀬々奈 璃乃	松阪商業
陸上競技	女子	400mハードル	浅井 那未	いなべ総合学園
陸上競技	女子	5000m競歩	金谷 奈津	川越
陸上競技	女子	4×100mリレー	前川・圓山 世古・西村	宇治山田商業
陸上競技	女子	4×400mリレー	前川・西村 圓山・澤井	宇治山田商業
陸上競技	女子	走高跳	阿部 汐莉	四日市商業
陸上競技	女子	棒高跳	高山 華梨	皇學館
陸上競技	女子	走幅跳	水谷 月	いなべ総合学園
陸上競技	女子	三段跳	阿部 汐莉	四日市商業
陸上競技	女子	砲丸投	岩本 乙夏	稲生
陸上競技	女子	円盤投	西井 琳音	三重
陸上競技	女子	ハンマー投	濱口 真幸	伊勢工業
陸上競技	女子	やり投	中村 胡白	松阪商業
水泳(競泳)	男子	総合		尾鷲
水泳(競泳)	男子	50m自由形	奥村 元	鈴鹿
水泳(競泳)	男子	100m自由形	大山 仁大	尾鷲
水泳(競泳)	男子	200m自由形	北村 仁志	尾鷲
水泳(競泳)	男子	400m自由形	北村 仁志	尾鷲
水泳(競泳)	男子	1500m自由形	松葉 稜河	尾鷲
水泳(競泳)	男子	100m背泳ぎ	増森 大介	上野
水泳(競泳)	男子	200m背泳ぎ	増森 大介	上野
水泳(競泳)	男子	100m平泳ぎ	谷口 空	桑名
水泳(競泳)	男子	200m平泳ぎ	伊藤 陽介	尾鷲
水泳(競泳)	男子	100mバタフライ	横山 栞優	津

競技	男女の別	競技種目	名前	学校
水泳 (競泳)	男子	200mバタフライ	伊藤 大斗	桑名
水泳 (競泳)	男子	200m個人メドレー	臼井 春翔	四日市工業
水泳 (競泳)	男子	400m個人メドレー	山本 恵太	津田学園
水泳 (競泳)	男子	4×100m フリーリレー	大山・松葉 大山・北村	尾鷲
水泳 (競泳)	男子	4×200m フリーリレー	大山・東 大山・北村	尾鷲
水泳 (競泳)	男子	4×100m メドレーリレー	山本・谷口 伊藤・保泉	桑名
水泳 (競泳)	女子	総合		桑名
水泳 (競泳)	女子	50m自由形	廣下 菜月	尾鷲
水泳 (競泳)	女子	100m自由形	高松 なつ	三重
水泳 (競泳)	女子	200m自由形	須賀浦 彩	桑名
水泳 (競泳)	女子	400m自由形	北川 水都	高田
水泳 (競泳)	女子	800m自由形	西塚 笑香	四日市南
水泳 (競泳)	女子	100m背泳ぎ	山木 華恋	暁
水泳 (競泳)	女子	200m背泳ぎ	山木 華恋	暁
水泳 (競泳)	女子	100m平泳ぎ	金山 愛和	津
水泳 (競泳)	女子	200m平泳ぎ	世古 万琴	桑名
水泳 (競泳)	女子	100mバタフライ	廣下 菜月	尾鷲
水泳 (競泳)	女子	200mバタフライ	犬飼 夏凜	桑名工業
水泳 (競泳)	女子	200m個人メドレー	神戸 望愛	四日市工業
水泳 (競泳)	女子	400m個人メドレー	三瀬 瑠佳	セントヨゼフ
水泳 (競泳)	女子	4×100m フリーリレー	世古・小井 治郎丸・須賀浦	桑名
水泳 (競泳)	女子	4×200m フリーリレー	世古・須賀浦 治郎丸・小井	桑名
水泳 (競泳)	女子	4×100m メドレーリレー	治郎丸・世古 小井・須賀浦	桑名
水泳 (水球)	男子			四日市中央工業
水泳 (飛込)	男子	3m飛板飛込	千賀 望紀斗	四日市工業
水泳 (飛込)	男子	高飛込	千賀 望紀斗	四日市工業
水泳 (飛込)	女子	3m飛板飛込	山口 歩夏	稻生
水泳 (飛込)	女子	高飛込	山吉 志麻	四日市
体操	男子	団体		暁
体操	男子	個人総合	津村 涼太	暁
体操	女子	団体		暁

競 技	男女の別	競技種目	名前	学校
体操	女子	個人総合	高木 藍	暁
新体操	女子	団体		津東
新体操	女子	個人総合	水谷 梨紗	津東
軟式野球	男子			雨天のため1回戦で打ち切り
テニス	男子	シングルス	小川 駿	四日市工業
テニス	女子	シングルス	菰方 里菜	四日市商業
ソフトテニス	男子	団体		三重
ソフトテニス	女子	団体		三重
ソフトテニス (定時制通信制)	男子	団体		みえ夢学園
ソフトテニス (定時制通信制)	女子	団体		みえ夢学園
卓球	男子	シングルス	前出 陸杜	高田
卓球	女子	シングルス	山脇 ゆき	白子
バレーボール	男子			松阪工業
バレーボール	女子			津商業
ソフトボール	男子			四日市工業
ソフトボール	女子			いなべ総合学園
ハンドボール	男子			四日市工業
ハンドボール	女子			四日市商業
ラグビー	男子	7人制		朝明・四日市工業
相撲	男子	団体		宇治山田商業
相撲	男子	個人 無差別級	落合 駿	宇治山田商業
相撲	男子	個人 80kg級	堤 航希	明野
相撲	男子	個人 100kg級	岡田 爽汰	宇治山田商業
剣道	男子	団体		三重
剣道	女子	団体		鈴鹿
弓道	男子	個人	白井 大輝	松阪工業
弓道	女子	個人	渋谷 夏実	津東
登山	男子			神戸
登山	女子			神戸
ウエイトリフティング	男子	学校対抗		四日市中央工業
ウエイトリフティング	男子	55kg級	山口 瑛生	四日市中央工業
ウエイトリフティング	男子	61kg級	村山 勇樹	四日市中央工業

競 技	男女の別	競技種目	名前	学校
ウエイトリフティング	男子	67kg級	野間 玄大	四日市工業
ウエイトリフティング	男子	73kg級	人長 丞	四日市工業
ウエイトリフティング	男子	81kg級	伊藤 拓夢	四日市中央工業
ウエイトリフティング	男子	89kg級	江藤 翔	亀山
ウエイトリフティング	男子	96kg級	南部 颯	石薬師
ウエイトリフティング	女子	49kg級	小林 瑞季	亀山
ウエイトリフティング	女子	+76kg級	山中 花菜	亀山
レスリング	男子	学校対抗戦		いなべ総合学園
レスリング	男子	フリースタイル51kg級	古瀬 稜	いなべ総合学園
レスリング	男子	フリースタイル55kg級	弓矢 健人	いなべ総合学園
レスリング	男子	フリースタイル60kg級	高塚 晴成	朝明
レスリング	男子	フリースタイル65kg級	太田 匠海	いなべ総合学園
レスリング	男子	フリースタイル71kg級	増谷 瞭	いなべ総合学園
レスリング	男子	フリースタイル80kg級	神谷 龍之介	いなべ総合学園
レスリング	男子	フリースタイル92kg級	関谷 嵐	朝明
レスリング	男子	フリースタイル125kg級	石場 寿男	朝明
レスリング	男子	グレコ・ローマンスタイル 51kg級	上野 海	松阪工業
レスリング	男子	グレコ・ローマンスタイル 55kg級	川崎 誠	朝明
レスリング	男子	グレコ・ローマンスタイル 60kg級	門脇 悠真	朝明
レスリング	男子	グレコ・ローマンスタイル 65kg級	宇戸平 凌莞	松阪工業
レスリング	男子	グレコ・ローマンスタイル 71kg級	森 祐太	朝明
レスリング	男子	グレコ・ローマンスタイル 80kg級	伊藤 光輝	朝明
レスリング	男子	グレコ・ローマンスタイル 92kg級	鈴木 颯馬	朝明
レスリング	男子	グレコ・ローマンスタイル 125kg級	杉浦 志龍	朝明
レスリング	女子	フリースタイル50kg級	弓矢 紗希	いなべ総合学園
レスリング	女子	フリースタイル53kg級	柴田 あおい	いなべ総合学園
レスリング	女子	フリースタイル57kg級	藤波 朱理	いなべ総合学園
レスリング	女子	フリースタイル62kg級	伊藤 渚	いなべ総合学園
レスリング	女子	フリースタイル74kg級	古市 梨桜	朝明
フェンシング	男子	学校対抗戦男子フルーレ		海星
フェンシング	男子	フルーレ	小崎 一磨	海星

競 技	男女の別	競技種目	名前	学校
フェンシング	男子	エペ	干場 雄大	海星
フェンシング	男子	サーブル	植木 鐘平	鳥羽
フェンシング	女子	学校対抗戦女子フルーレ		鳥羽
フェンシング	女子	フルーレ	南 愛	鳥羽
フェンシング	女子	エペ	三田 千晴	津東
フェンシング	女子	サーブル	小林 睦	津東
自転車	男子	フライング200m タイムトライアル	伊藤 京介	朝明
自転車	男子	1kmタイムトライアル	伊藤 京介	朝明
自転車	男子	3km個人追抜競争	世古 眞太郎	三重
自転車	女子	フライング200m タイムトライアル	竹野 百香	朝明
自転車	女子	500mタイムトライアル	竹野 百香	朝明
自転車	女子	2km個人追抜競争	平子 結菜	朝明
ヨット		シングルハンド級	服部 友賀	津工業
ボート	男子	シングルスカル	長谷川 恵大	津
ボート	男子	ダブルスカル	大西・中西	相可
ボート	男子	舵手付きクォドルプル		津
ボート	女子	シングルスカル	小西 由華	津
ボート	女子	ダブルスカル	清水・星	津商業
ボート	女子	舵手付きクォドルプル		津
アーチェリー	男子	個人	佐藤 優成	四日市四郷
アーチェリー	女子	個人	岩田 樹璃	四日市四郷
カヌー	男子	カヤックシングル200m	中川 太陽	桑名西
カヌー	男子	カヤックペア200m	中川・丹下	桑名西
カヌー	男子	カヤックフォア200m	中川・片山・ 岩田・丹下	桑名西
カヌー	男子	カナディアンシングル 200m	柴田 颯大	桑名西
カヌー	男子	カナディアンペア 200m	柴田・生川	桑名西
カヌー	男子	カナディアンフォア 200m	柴田・中村・ 生川・川本	桑名西
カヌー	女子	カヤックシングル200m	清水 凜子	桑名西
カヌー	女子	カヤックペア200m	水谷・森岡	桑名西
カヌー	女子	カヤックフォア200m	水谷・森岡・ 清水・川瀬	桑名西
カヌー	女子	カナディアンシングル 200m	日沖 悠	桑名西

成績	男女の別	競技種目	名前	学校
ボウリング	男子	総合		桑名
ボウリング	男子	団体		桑名
ボウリング	男子	個人	甲地 悠人	四日市工業
ボウリング	女子	総合		亀山
ボウリング	女子	個人	仁保 愛菜	亀山
ゴルフ	男子	団体		いなべ総合学園
ゴルフ	男子	個人	牧野 祥大	いなべ総合学園
ゴルフ	女子	団体		津田学園
ゴルフ	女子	個人	池ヶ谷 瑠菜	津田学園
ライフル射撃	男子	AR60J	奥山 結友	久居
ライフル射撃	女子	AR60WJ	藤枝 乙葉	久居
ライフル射撃	男子	BR60J	秦 浩介	久居
ライフル射撃	女子	BR60WJ	小黒 百香	久居
ライフル射撃	男子	BP60J	小牧 凌牙	久居
ライフル射撃	女子	BP60WJ	小倉 凜	久居

2 2020JCSPAジュニアサイクルスポーツ大会 全国大会

(令和2年度 全国高等学校総合体育大会自転車競技大会中止に伴う全国大会)

- (1) 日程 令和2年9月11日(金)から13日(日)
- (2) 会場 京都向日町競輪場
- (3) 主な成績

成績	性別	競技種目	名前	学校
優勝	男子	1kmタイムトライアル	伊藤 京介	朝明

3 2020年風間杯全国高等学校レスリング選抜大会

- (1) 日程 令和2年10月9日(金)から11日(日)
- (2) 会場 新潟東総合スポーツセンター
- (3) 主な成績

成績	性別	競技種目	名前	学校
優勝	男子	55kg級	弓矢 健人	いなべ総合学園
5位	男子	学校対抗戦		いなべ総合学園
5位	男子	55kg級	高塚 晴成	朝明
5位	男子	125kg級	石場 寿男	朝明

4 全国高等学校 陸上競技大会2020

- (1) 日程 令和2年10月23日(金)から25日(日)
- (2) 会場 広島広域公園陸上競技場
- (3) 主な成績

成績	性別	競技種目	名前	学校
2位	男子	5000m	佐藤 榛紀	四日市工業
2位	男子	円盤投	濱口 泰河	宇治山田商業
2位	女子	砲丸投	岩本 乙夏	稲生
2位	女子	円盤投	西井 琳音	三重
3位	女子	円盤投	岩本 乙夏	稲生
5位	男子	やり投	中村 竜成	伊勢工業
5位	女子	円盤投	吉田 涼奈	神戸
6位	男子	110mハードル	長田 一晟	近大高専
8位	男子	ハンマー投	小河 彪	久居

報告2

令和2年度高校生フェスティバルについて

令和2年度高校生フェスティバルについて、別紙のとおり報告する。

令和2年11月16日提出

三重県教育委員会事務局
高校教育課長

令和2年度高校生フェスティバルについて

県内の高校生が日頃の学習や文化芸術活動の成果を発表する「令和2年度高校生フェスティバル」を、10月23日（金）から25日（日）の期間で、県総合文化センターを中心に開催しました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、例年より縮小した内容もありますが、子どもたちの学びや活動の成果を少しでも多くの方にご覧いただけるよう一部のイベントの会場を変更したり、リモート中継で実施しました。

1 開催イベント

(1) 第30回三重県立高等学校産業教育フェア

- ・例年は県総合文化センターで専門学科と総合学科、特別支援学校に学ぶ生徒による販売や参加型イベントを行っていますが、今年度はイオン津ショッピングセンターに場所を変更し、生徒作品や学習内容の展示を行いました。
- ・工業学科で学ぶ生徒によるロボット競技大会は、県総合文化センターにて非公開で実施し、伊賀白鳳高校が優勝しました。

(2) 第41回みえ高文祭

- ・高等学校・特別支援学校高等部の生徒の文化活動の成果を発表しました。
- ・ギャラリーでの生徒作品展示（写真、書道、美術・工芸、特別支援学校）は、検温や連絡先の確認、同時に入場する人数を制限して公開しました。
- ・大ホールの舞台発表（マーチングバンド&バトントワリング、日本音楽、弁論、器楽、郷土芸能・吟詠剣詩舞、合唱、放送、吹奏楽）は、出演生徒の家族を対象に公開しました。
- ・演劇、将棋、新聞、茶道、文芸、小倉百人一首かるた、囲碁は非公開で実施しました。

(3) 第63回三重県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

- ・定時制・通信制に学ぶ生徒の代表が生活体験を発表し、リモートで各参加校に中継しました。松阪高校通信制の生徒が全国大会（書類審査）の県代表に選出されました。

(4) 令和2年度高校紹介ひろば

- ・検温や連絡先の確認、同時に入場する人数を制限したうえで、県内高校の「学校案内」（リーフレット）を展示・配付するとともに、県立高校入試制度についての質問コーナーを設け、中学生や保護者からの質問に答えたり、相談を受けたりしました。

2 参加者・来場者数

入場制限や実施内容の変更に伴い、全体としての参加者・来場者数は昨年の約半数となりましたが、みえ高文祭の作品展示や高校紹介ひろばでは昨年の来場者数を上回りました。

<イベントごとの参加者・来場者数>

イベント名	令和2年度	令和元年度
産業教育フェア	約470人	約1,500人
みえ高文祭	約3,400人	約5,600人
定通生活体験発表大会	80人	743人
高校紹介ひろば	155人	128人
合計	約4,100人	約8,000人

3 アンケートの結果

今年度はオンライン回答によるアンケートを実施し、参加者（生徒・教職員）と来場者の満足度について調査しました。

<参加者・来場者別の満足度>

質 問 回答数	参加者（生徒） 191	参加者（教職員） 94	来場者 22
行事に参加した満足度	97.9%		
行事を通した生徒の成長に関する満足度		92.6%	
展示や発表の内容についての満足度			95.5%

<記述による主な意見>

- ・コロナでいろんなことができなくなっているなか、演劇大会に参加できてうれしかったです。ありがとうございました。（生徒）
- ・初めて他校の高校生と交流試合を出来て楽しかったし、いい経験になった。（生徒）
- ・他の人の作品を直に見たり、自分の作品を多くの人に見ていただくという機会は今まであまりなかったので、新鮮でとてもいい経験になった。（生徒）
- ・コロナ禍の中での開催はいろいろ大変でしたが、リアルに開催できたことは本当に良かったと思います。（教職員）
- ・変更で展示のみとなったため、十分な取組ができなかった。（教職員）
- ・相談できるところでしっかり対応していただき、ありがとうございました。（来場者）

4 新型コロナウイルス感染症対策について

今年度の開催にあたって、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関するガイドラインを作成して、各イベント実施者と参加者で対策について共有したうえで、参加生徒及び教職員の体調管理やマスクの着用、手指消毒といった感染症対策を徹底しました。

また、前述の対応の他に以下の工夫を行いました。

- ・県総合文化センターの利用施設を増加し、会場を分散したほか、利用時間の延長など、参加者の密集を避ける工夫をしました。
- ・ロボット競技大会の様子を会場外のモニターとオンラインで中継しました。
- ・みえ高文祭の作品展示作業及び講評をオンラインで放送し、当日参加できなかった生徒へ会場の様子を発信しました。